

漢検

平成26年度 (2014年度) 第1回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

検定日 平成26年6月22日 (公財)日本漢字能力検定協会

(一) つぎの—線の漢字の読みがなを

(30) 1×30

—線の右に書きなさい。

- 1 こいのぼりが風にふかれて泳ぐ。
2 公園の木々の緑がとてもきれいだ。
3 神社の祭りに多くの出店がならぶ。
4 学級委員の決め方を話し合った。
5 休み時間は外へ出て自由に遊んだ。
6 今週は算数の宿題が多かった。
7 グループごとにすな場に集合する。
8 新しく習った漢字をノートに書く。
9 リレーはきつと白組が勝つだろう。
10 店内の様子がすっかりかわった。
11 カメラで弟のわらい顔を写した。
12 少年のねばり強さに感心した。
13 今月は童話の本を三さつ読んだ。
14 友だちに工作の道具をかりる。
15 理科室でまき貝の化石を見た。
16 原こう用紙を二まいずつ配る。
17 かみの毛を短く切ってもらった。
18 道で拾ったかぎを交番にとどけた。
19 虫歯のいたみが止まらず苦しい。
20 家族そろって海水浴に行く。

業 悪 局 旅 商
追 服 勉 薬 負
(11) (7) (3) (8) (6)
(9) (8) (10) (16) (9)

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

- 21 れんらく船に乗って島にわたった。
22 父は病院で胃のけんさを受けた。
23 駅のかいさつ口で待ち合わせる。
24 右うでのひじの部分に少しはれた。
25 福引きが外れて、ため息をつく。
26 広い農園でりんごをさいばいする。
27 雨で地面のくぼみに水がたまった。
28 電車は駅を出ると速度を上げた。
29 この時計は電気の方で動いている。
30 わたり鳥が北に向かって旅立つ。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上とはんたいの

(10) 2×5

いみのことばにしなさい。

- ぬぐ—(着)る
さんせい—(反)対
せめる—(守)る
かた方—(両)方
うれしい—(悲)しい

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

(20) 2×10

他人 代表
発見 登校
実力 安心
金庫 庭木
行進 返事

—うらへつづく—

8級 A

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

○あなたのせいせきは、40日ほどあとにお知らせします。  
受かった人には合かくしょうしょを送ります。  
楽しみに待っていてください。  
受からなかった人にもお知らせします。

△合かくしているかどうかなどのお問い合わせにはお答えできません。

[不許複製]

— おわり —

(五) つぎの( )の中に漢字を書きなさい。(20) 2×10

教科書の文(章)をすらすら音読する。  
学校で(消)火くん練が行われた。  
横書きの日記(帳)を買うことにした。  
ねびえをして体の(調)子がよくない。  
夏休みに雲の研(究)をするつもりだ。  
母は(急)用のためおじの家に行った。  
学級の係のことで先生に(相)談した。  
テレビで人形げきを放(送)していた。  
大きな客船で世(界)の国々を回る。  
音楽室は校しゃの二(階)にある。

(六) つぎの—線のカタカナを○の中の漢字と(10) 2×6  
おくりがな(ひらがな)で□の中に書きなさい。  
〈れい〉(大) オオキイ花がさく。 □ 大きい

1 育 池にすむ水鳥がひなをソダテル。  
2 温 アタタカイごはんから湯気が立つ。  
3 落 さくらの木の葉がかれてオチル。  
4 美 海べてウツクシイ貝がらを見つけた。  
5 流 谷川の水がいきおいよくナガレル。  
5 流れる  
4 美しい  
3 落ちる  
2 温かい  
1 育てる

(七) つぎの—線の漢字の読みがなを(10) 1×10  
—線の右に書きなさい。

ろう下に出て男女べつに整列した。  
つくえの引き出しの中を整える。  
はがきに自分の住所と名前を書いた。  
駅の近くの大きなマンションに住む。  
子犬が生まれたのは去年の五月だ。  
二羽のはとが西の空へ去っていく。  
7 全身の力をこめて、つなを引いた。  
ゆてたまごから黄身を取り出す。  
行きも帰りも歩道橋をわたった。  
新しい橋をつくるのに三年かかった。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。(40) 2×20

1 先生の鳴らす 笛の合図で  
玉入れきょうそうが 始まった。  
2 教科書や筆箱の重さを  
予 想してからはかった。

3 ぼくは二学期の終わりに  
転校することになった。

4 父は九州にある有名な火山を  
写真にとった。

5 「字をていねいに書きなさい。」  
と、母から注意された。

6 高台にある教会の屋根が  
銀色に光って見えた。

7 家の近くの畑に夏みかんの  
なえ木を植える。

8 医者にもらった薬を飲んだら  
熱が下がり、体が楽になった。

9 ぞうは長い鼻を使って食べ物  
口へ運ぶ。

10 図かんに太陽や地球のことが  
わかりやすく書いてあった。

— おわり —